

(表)

高年齢者 障がい者 母子世帯 父子世帯 子育て世帯 多家族世帯 DV被害者 転入世帯 避難者	H 27 28 29 30 R1	引揚 犯罪 新婚 合計	受付番号	抽選番号
--	------------------	----------------------	------	------

北海道営住宅入居申込書

申込者	現住所 (〒 -) 現住所を記入してください	(ふりがな) ひらがなで記入してください
	本籍地(国籍) 本籍地を記入してください	氏名 氏名を記入してください
	電話(自宅) 固定電話または携帯電話の番号 (会社等)	

道営住宅に入居する者等	(ふりがな) 氏名		続柄	生年月日	年齢	職業	勤務先の名称・所在地	勤続年数	年間収入
	入居者	名 寄 太 郎		本人	S33・4・1	52	会社員	(株)〇〇商事	
同居する親族	名 寄 花 子		妻	S33・3・3	52	パート勤務	(有)〇〇社		
	名 寄 次 郎		子	H2・5・5	20	学生	〇〇高校〇年		
	名 寄 母 江		母	T14・9・15	86	無職			

別居扶養親族	風 連 父 男		義父	S5・9・15	80	無職			

源泉徴収票や確定申告時の控え等により扶養していることが証明できるものに限る。

希望の団地等	住宅区分	一般住宅又は特定目的住宅・子育て世帯向け住宅									
	団地・地区名	□□□	団地	□□□	棟	部屋番号	□□	号室	階数	□□	階
	特定目的住宅への入居希望	入居を希望する・しない	希望する目的の住宅	3LDK							
	特 要	優遇措置: 高齢者 障がい者 母子世帯 父子世帯 子育て世帯 多家族世帯 DV被害者 海外引揚者 犯罪被害者 新婚世帯 転入世帯 「子ども・被災者支援法」の支援対象避難者 希望する目的の住宅 特殊事情 その他希望する住宅の条件等があれば、記入してください。 例)「高齢なので1階を希望する。」など									

注 太枠の部分に記入してください。(「団地・地区名」欄には団地名及び棟を、「部屋番号」欄には号室を記入してください。)
 また、抽選番号を増やす優遇措置をお使いになるときは、「摘要」欄の該当する要件に○印を記入してください。

<収入計算表> ここは、記入しないでください。 (裏) 調査・確認事項

1 所得 =	3 公営住宅法に定める収入月額 <b style="color: red;">所得計算欄には、記入しないでください。
2 控除額 同居・扶養控除額 380,000 × 人 = 老人扶養控除額 100,000 × 人 = 特定扶養親族控除額 250,000 × 人 = 障害者扶養控除額 270,000 × 人 = 特別障害者控除額 400,000 × 人 = 高齢者控除額 - × 人 = 寡婦(夫)控除額 270,000 × 人 = 控除額合計 =	収入年額: _____ 収入月額: 4 令和元年度入居収入基準 _____ 158,000円 5 入居収入基準 適合 ・ 不適合 審査者名: _____

次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○をつけてください。

住 1 現在住宅以外の建物又は場所に居住している。
 宅 2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。
 の 3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便を受けている。
 困 4 住宅がないため、親族と同居することができない。
 状 5 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適切な居住
 困 状態にある。
 窮 6 自己の責めによらない理由で、家主、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない。
 7 住宅がないために勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。
 状 8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。
 困 9 その他(具体的にお書きください。)

[その他に○したものはその内容を具体的に記入すること。]

現在の住居状況

現在居住している住宅の種類
 1 民間アパート・賃貸マンション 2 寮 3 借間・下宿 4 都市再生機構・公社住宅
 5 社宅 6 公営住宅 7 借家 8 その他(その他に○したものは内容を記入すること)

現在居住している住宅の間取り
 現在居住している住宅の間取り

現在居住している住宅の家賃等(生活保護で住宅扶助を受給されている方は、その金額も書いて下さい。)
 賃貸住宅等の1カ月の家賃額

現在居住している世帯構成
 妻、子、母の4人暮らし

この申込みについては、次のことを誓約します。

1 この申込書に記載した事項は、すべて事実と相違ありません。

2 この申請書に偽りの事項があった場合は、道営住宅の入居決定の取消しを受けても異議を申し立てません。

3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。

4 申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。

(提出する日付を記入してください。郵送等による提出は、発送日で結構です)

令和 年 月 日

北海道上川総合振興局長 様

申込者氏名 印

シャチハタ以外のもの

<処理欄>

有料駐車場申込: 有 ・ 無	当選	当選 ・ 落選
	団地	
	住戸	

